

GS26最終年度とその先へ & ニューロ事業成長への道筋

テルモ株式会社
代表取締役社長CEO
鮫島 光

Terumo Neuro
President
Carsten Schroeder

2026年5月15日



おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

GS26財務目標を全て達成

売上成長率

目標：1桁台後半

5カ年CAGR

12% (7%)

営業利益率

目標：20%以上

FY26

20%

ROIC

目標：10%以上

FY26

10%

売上CAGR () 内は、GS26発表時の想定為替レートで計算

※FY25実施の新規M&Aを除く

今期の主な成長要因

C&V

- 血管内事業の好調なファンダメンタルズ
- 北米を中心とした価格政策



Ultimaster Nagomi™

WEB™

TMCS

- グローバルCDMO事業（新製品導入含む）
- 継続的な価格政策



PLAJEX™

TBCT

- 血漿ビジネスによる売上成長
- Reveos等のコア事業の継続成長



Rika™

Reveos™

Terumo Organ Technologies

- NMP浸透による肝臓移植市場の伸長
- 市場シェア獲得



metra™

ニューロ事業（TN）成長への道筋

エグゼクティブサマリー

■ 事業概要と沿革

- 出血性脳卒中および虚血性脳卒中に対する治療ソリューションを提供
- MicroVention・Sequent Medical の買収を通じ、包括的かつ業界トップレベルのポートフォリオへと成長

■ 業績トレンド

- 継続的な二桁の売上成長を達成
- 袋状塞栓デバイスWEB™ やSOFIA™ カテーテルの市場リーダーシップが成長を牽引

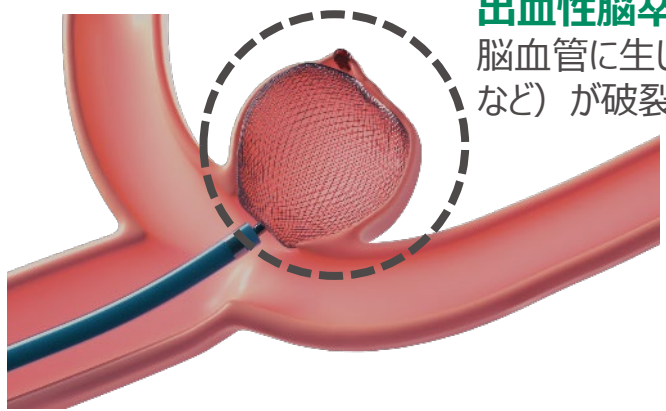
■ 主な強み

- 技術の融合と継続的進化による新たな標準治療の確立
- 主要製品の強固な臨床エビデンス

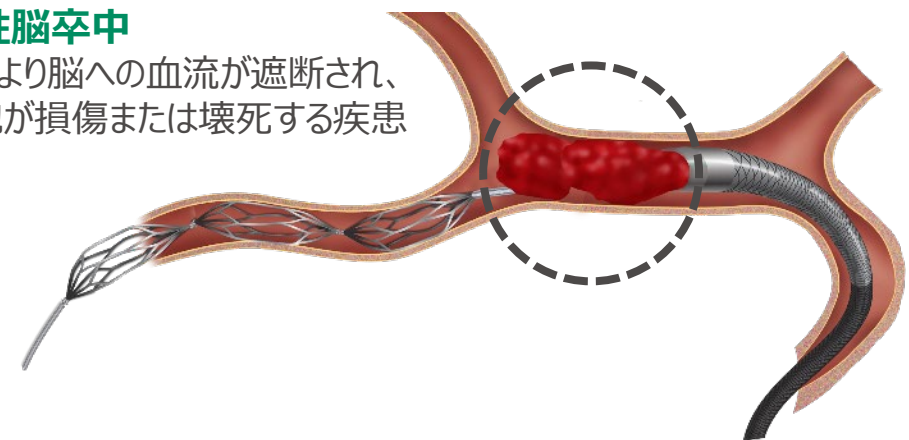
■ 成長戦略

- コア治療領域における持続的なカテゴリーリーダーシップと隣接領域への拡大
- グローバルビジョン「Preserve and Restore Brain Health」の実現

ニューロ事業 概要



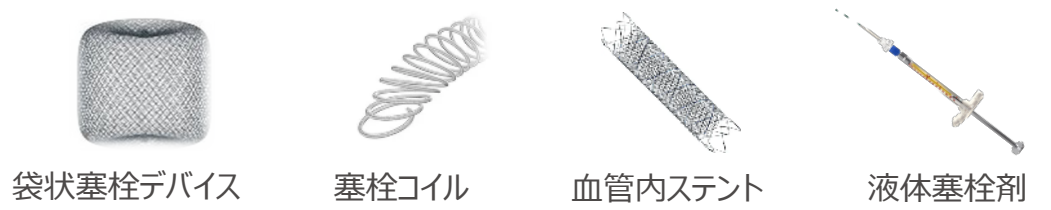
出血性脳卒中
 脳血管に生じた弱くなった部位（動脈瘤など）が破裂し、出血する疾患



虚血性脳卒中
 血栓により脳への血流が遮断され、脳細胞が損傷または壊死する疾患

ポートフォリオ

Therapeutics



袋状塞栓デバイス 塞栓コイル 血管内ステント 液体塞栓剤



吸引カテーテル 頸動脈ステント ステントリトリバー

Therapeutic Lesion Access (TLA)



バルーンカテーテル サポートカテーテル マイクロカテーテル ガイドワイヤー バルーンガイドカテーテル デリバリーカテーテル

※表示しているのは代表的な製品群で、全製品ではありません

ニューロ事業の沿革

MicroVention および Sequent Medical の買収を通じ、ニューロ事業は包括的かつ業界トップレベルの事業へと成長



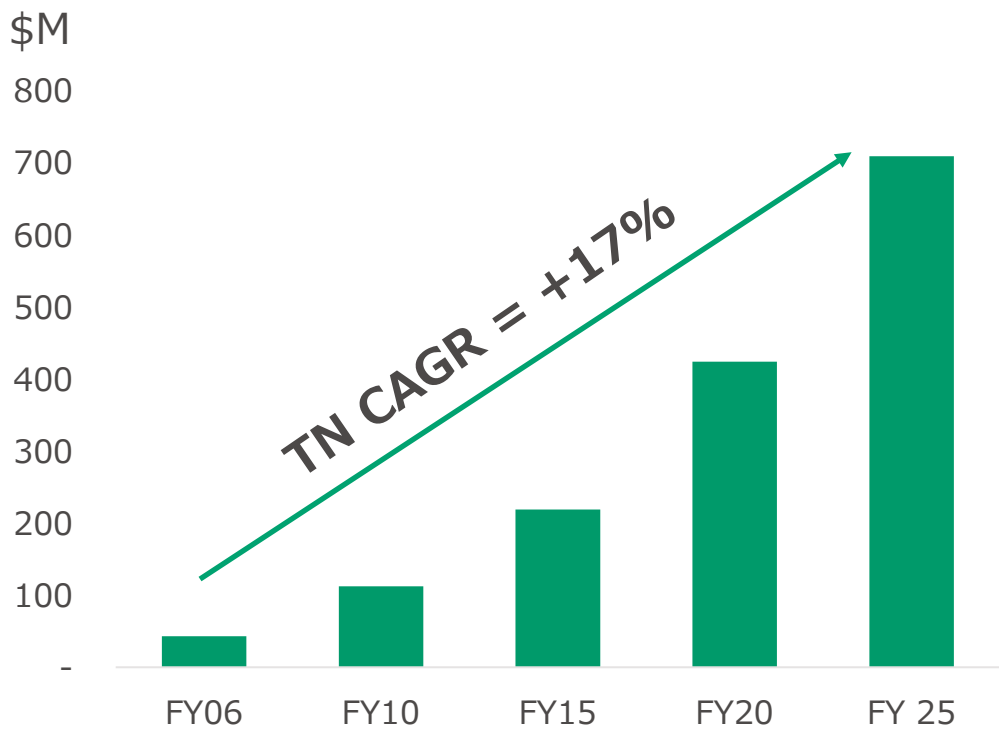
一貫したオーガニックインベーションとポートフォリオ拡充

Medical devices shown include: HYDROCOIL™ Coils, MICROPLEX™ Coils, HEADWAY™ 17, 21 Microcatheter, TRAXCESS™ Cathewire, COSMOS Coils Iterations, HYDROSOFT™ Guide Catheter, HEADWAY™ DUO Microcatheter Iteration, SCEPTER™ MINI Balloon Catheter, Intrasaccular Device WEB™ EMBOLIZATION SYSTEM, Liquid Embolic Agent, Distal Access Catheter SOFIA™ 5F, 6F, Microcatheters, SCEPTER™ MINI Balloon Catheter, BOBBY™ Balloon Guide Catheter, FRED™ Flow Divorcer, ERIC™ Stent Retriever, SOFIA™ EX Distal Access Catheters, SOFIA™ 88 Distal Access Catheters, FRED™ X Flow Divorcer Iteration, Carotid Stent CASPER™ / ROADSaver™, ISAAC™ Navigation Catheter, and Delivery Catheter WEDGE™ XL.

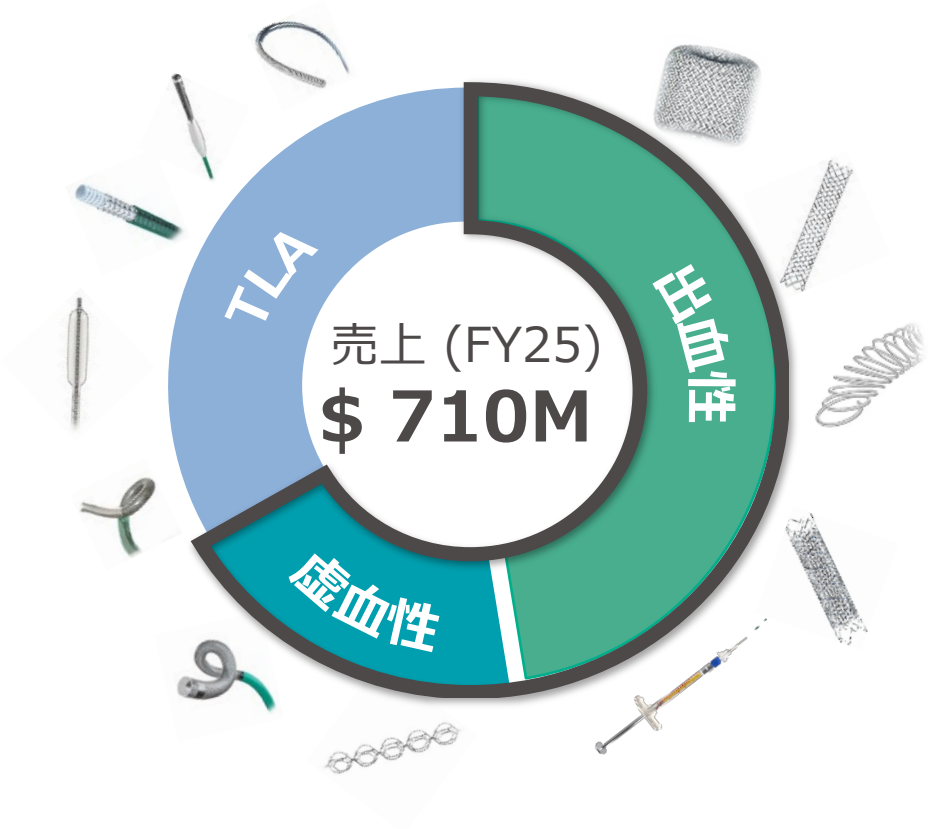
※すべての製品が全地域・全適応で承認されているわけではありません

ニューロ事業 売上推移と内訳

事業成長
継続的な二桁成長を実現



FY25 売上収益
Therapeuticsが全体の約70%を占める



ニューロ事業 成長戦略

■ 3つの戦略的柱で**市場成長を上回る成長**を実現

既存コア事業の
着実な成長

1
コアポートフォリオの活用

新製品導入と臨床エビデンスの拡充

2
オペレーション改善

生産能力の拡大および粗利率の改善

新たな適応による
成長加速

3
隣接市場への展開

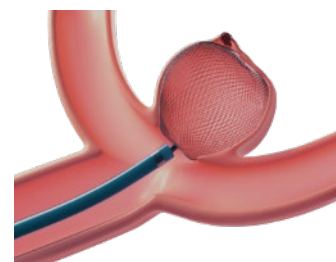
慢性硬膜下血腫（cSDH）へのPHIL™ 適応拡大

ニューロ事業の主な強み：技術の融合と継続的な進化

- 技術の融合と継続的な進化により**新たな標準治療**を確立し、特定の領域でNo.1ポジションを獲得

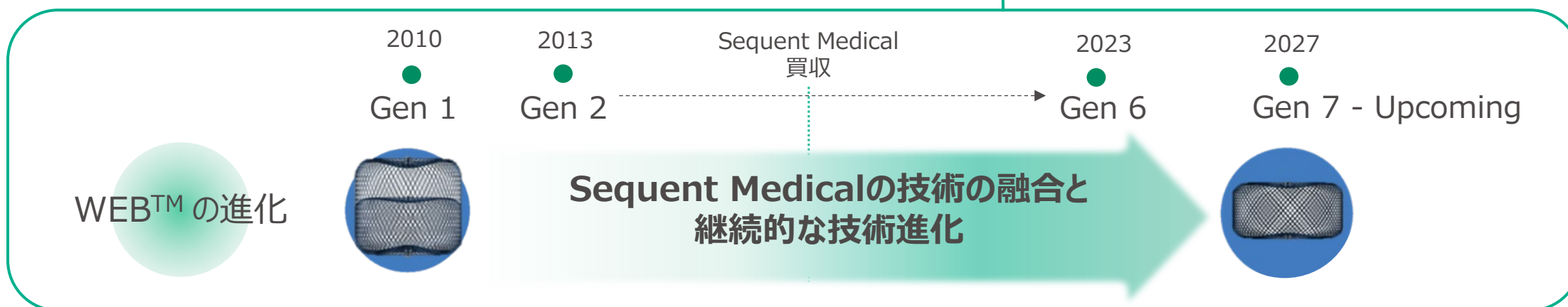


コイル



WEB™

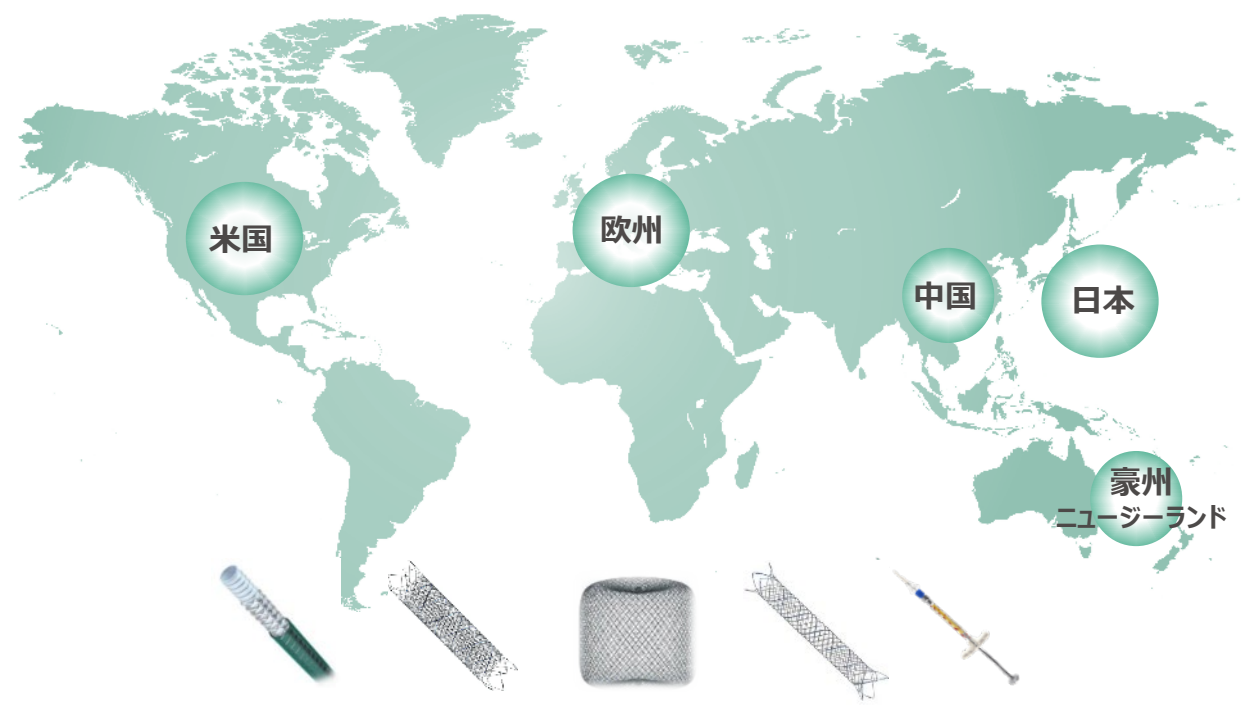
(ワイドネック分岐部脳動脈瘤向け袋状塞栓デバイス)



ニューロ事業の主な強み：臨床エビデンスの創出

■ ニューロインターベンション領域における臨床研究をリード

主要製品において、現在2,000名以上の患者が登録され
市販後試験が進行中

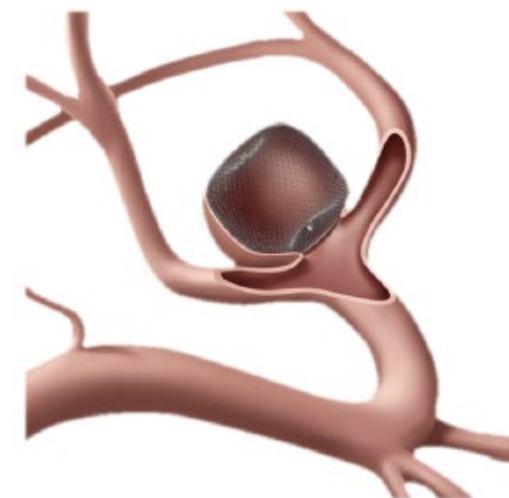


臨床研究におけるリーダーシップ°

-  4,900名以上の患者
-  20カ国以上
-  25件以上の研究
-  45件以上の論文
-  8製品

袋状塞栓デバイス（WEB™）の成長機会

- 袋状塞栓デバイス市場は年**10%**超で成長見込み
- **15年**以上にわたる改良と進化を重ねてきた、業界初のワイドネック分岐部脳動脈瘤向け袋状塞栓デバイス



製品および適応拡大

- デリバリーシステム改良
- ワイドネック分岐部破裂脳動脈瘤への適応拡大

地域展開

- 新たな適応取得に伴う、北米と中国における展開拡大

臨床エビデンス

- 15年にわたるリアルワールドレジストリーと市販後試験の蓄積

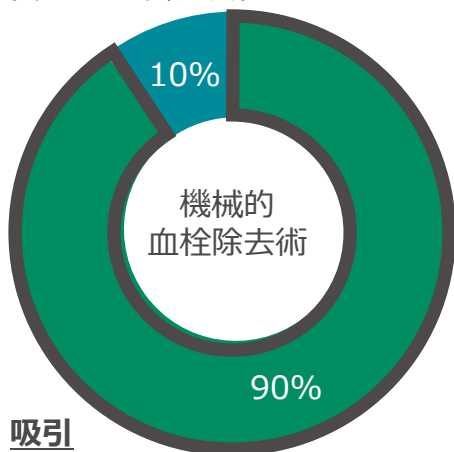
虚血性 (SOFIA™) の成長機会

- 吸引カテーテルは虚血性脳卒中の約90%で使用され、近年SuperBore（大径）カテーテルが新たに導入
- 臨床エビデンス創出とSOFIA™の進化への継続的な投資

血栓吸引は標準治療に

使用率90%

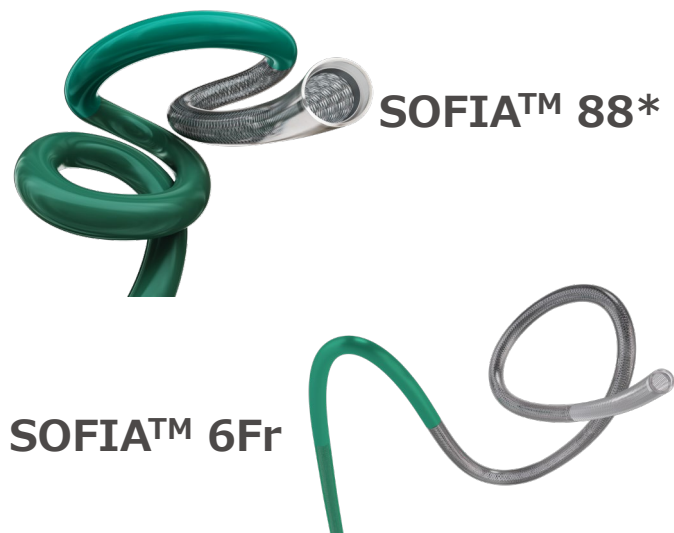
ステントリトリーバー・ファースト



吸引ファースト
&
ステントリトリーバー + 吸引

テルモ調べ

SOFIA 6Fr : カテゴリーリーダー SOFIA 88 : 最新製品



SOFIA™ 6Fr

SOFIA™ 88*

* 一般血管用途向けディスタルアクセスカテーテルとして承認

臨床エビデンス創出

SOFIA™ 吸引カテーテル :

信頼性の高いトラッカビリティ
実証されたパフォーマンス
SOFASTを含む30件超の論文



Original research

SOFIA Aspiration System as first-line Technique (SOFAST): a prospective, multicenter study to assess the efficacy and safety of the 6 French SOFIA Flow Plus aspiration catheter for endovascular stroke thrombectomy

Dheeraj Gandhi,¹ Huanwen Chen,^{1,2} Syed Zaidi,³ Daniel H Sahlein,⁴ Lucian Maidan,⁵ Kenneth Kreitel,⁶ Timothy R Miller,⁷ Scott Rahimi,⁷ Amer Al Shehlee,⁸ Henry H Woo,⁹ Gabor Toth,¹⁰ Clemens Schirmer,¹¹ Yince Loh,¹² David Fiorella,¹³

オペレーション効率：マージン改善&生産能力強化

■ 粗利改善

- 高品質を維持しつつ原価改善
- 生産工程における自動化に向けたTIS（インターベンショナルシステムズ）とのコラボレーション
- 将来のスケラビリティ確保に向けた長期的な製造戦略実行

■ 生産能力強化

- TLA領域：マイクロカテーテル
- 治療領域：血管内および袋状塞栓デバイス

■ コスタリカ拠点の優位性

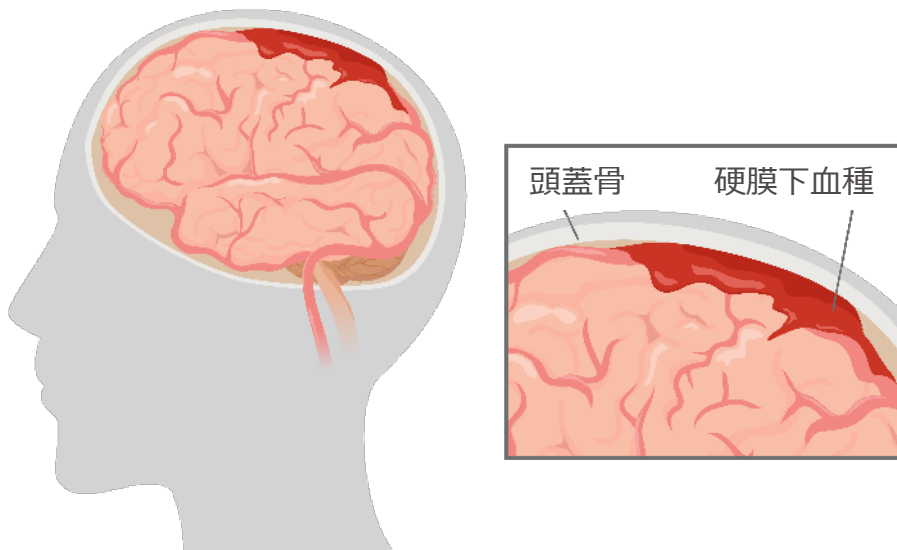
- 国の優遇政策（税制、フリーゾーン）
- 米系メドテック企業の集積地
- 滅菌関連企業を含む約90社のエコシステム
- 優秀な人材基盤



隣接市場での更なる成長機会

- 新たな疾患領域（慢性硬膜下血腫など）への治療拡大や新興企業のプレゼンス拡大と共に、ニューロバスキュラー市場は年率約6%で成長
- これらの領域へ選択的に製品展開を推進

慢性硬膜下血腫



適応拡大



ニューロ事業の将来像

全社の成長を更に牽引

コア治療領域でクラス最高水準かつスケーラビリティを備えたソリューションを開発

新製品パイプライン (2026-2031)



臨床エビデンス創出



オペレーション効率改善



Preserving
and
Restoring
Brain Health



液体塞栓剤
(適応拡大)

隣接市場への展開



次の成長ステージ

GS31へ向けて



FY26以降も、更なる高みを目指していく

